

きょうさいえんだより

令和4年12月号

紅葉も終わりの頃を迎え、山や街路樹の木々も冬に備えた様子になって参りましたが、ご家族様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。今回は11月に行った寿司バイキングの様子と、まつぼっくりで小さなクリスマスツリーを作っている様子をご紹介します。日頃は食の細い入居者様も、お寿司の日はおかわりをされたりする姿や、何にしようかと悩んでおられる姿を拝見する事ができました。また、ツリー作りでは手が汚れる事を気にする事なく一所懸命色塗りに取り組まれ、小さな飾りを取り付けるのに苦労しておられました。先月末よりご家族様と直接お顔を合わせての面会ができるようになり、入居者様もとても喜んでおられます。15分という短時間のため、名残惜しさはあるかと思いますが、ご理解とご協力を頂きありがとうございます。全国的に新型コロナウイルス感染者数が増えており、第8波に入ったのではないかと懸念されています。山口県内でも1000人を超える感染者が確認された日もあり、感染者数は増加傾向にあります。また、これからの時期はインフルエンザの流行も心配ですので、引き続き感染予防対策をしっかりと行ってきたいと思います。ご入居者の中で、インフルエンザワクチン接種希望があった方は、接種して頂いております。ご家族の皆様にはご心配をおかけしますが、よろしくお願い致します。年の瀬も迫り何かとご多忙とは存知ますが、健康には十分にご留意され、ご家族様と入居者様が素敵な年末年始を過ごす事ができるようお祈りいたします。

計画作成担当 吉原





